

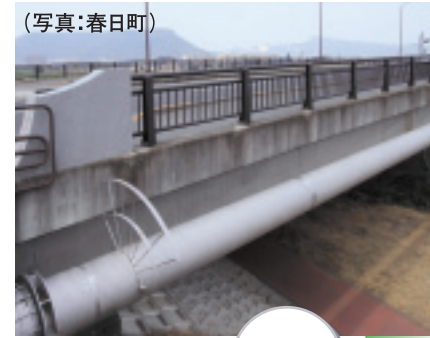
蛇口をひねれば水が出る。当たり前のことですが、蛇口をさかのぼると水道水を安定して届けるしくみが隠れています。

# 高松市の

# 水道水探訪

## な〜るほど! 目で見える水道施設

浄水場を出た水は、どこをかって各家庭へ流れて行くのでしょうか?



すい かんきょう  
水管橋

川に架けられた水道管の橋です。中には、橋の横や下側に取り付けているものもあります。水道管を間近に見ることができるので、探してみましょう。

水道水は、土地の高低差やポンプを利用した圧力で届けています。皆さんの家に安定して届けられるよう、水圧や流量を監視し、調整しています。詳しくみてみましょう。



浄水場で作られた水道水は、配水池を出た後、道路の下に埋められた「配水管」などのさまざまな施設を通り、山や丘を越え、川を渡り、やがて、私たちの手元に届きます。その施設のほとんどは目に見えない地面の下にありますが、中には、家の近くや普段通っている道にあるものもあります。

水道水はな〜るほど運ばれてくるの



これまで、2回にわたって高松市の水道水が作られる過程を紹介してきました。では、各浄水場で作られた水道水は、どうやって私たちの手元まで届くのでしょうか？ また、蛇口をひねればいつでも水が使えるように、どのような管理をしているのでしょうか？  
今回は、水道水が蛇口に届くまでをみてみましょう。



(写真:国分寺町)

はいすい ち  
配水池

浄水場で作られた水道水をため、市内へ届けています。時間帯によって変わる使用水量に応じて、配水量を調整しています。自然流下で届けるため、標高の高い場所にあります。



※坂出市では、瀬戸大橋の水管橋を利用して、与島などに水を送っています。



24時間、いつでも水が使えるように管理されているんだね



(写真:檀紙町)

バルブ制御所



安心して快適に水道水を使用できるように監視や作業が行われていますよ!



(写真:下田井町)

圧力・流量監視所

水道水を安定して届けるため、圧力・流量監視所で水圧や流量を常に監視し、バルブ制御所で配水バルブの開閉を行い、水圧のばらつきをなくしています。

配水池っていつか池かと思ったら、大きなタンクなのね



ミズキちゃん

水先生

ミズルくん

やっと蛇口に水が届くんだね! 水先生、よろしくお願ひします

ありやく りゅうりょうかんししょ  
圧力・流量監視所と  
バルブ制御所  
せいぎょしょ

一日のうち、水道水をよく使う朝や夕方水圧が低くなり、水が出にくくなることがあります。また、あまり使わない深夜は水圧が高くなり、配水管の漏水につながることもあります。